

資料提供先

鳥取県政記者会、島根県政記者会
岡山県政記者会、広島県政記者クラブ
山口県政記者クラブ、山口県政記者会
山口県政滝町記者クラブ、合同庁舎記者クラブ
中国地方建設記者クラブ、三次記者クラブ

平成25年2月4日

**松江自動車道(中国横断自動車道尾道松江線)が
平成25年3月30日(土)に全線開通します。**

今回開通区間：みよしひがし三次東JCT・IC～よしだかけや吉田掛合IC L=48.7km

**平成25年3月30日(土)17時に、松江自動車道(中国横断自動車道尾道松江線)の
三次東JCT・IC～吉田掛合IC間48.7kmが開通します。**

これにより松江自動車道(三次東JCT・IC～宍道JCT間L=71.6km)が全線開通
します。

【整備効果】

①主要都市間の所要時間短縮

島根県東部地域と広島県の**所要時間が短縮**します。

松江市～広島市 **約50分短縮**【開通後所要時間 約2時間50分】

松江市～三次市 **約40分短縮**【開通後所要時間 約1時間40分】

②リダンダンシーの確保

松江～三次間のリダンダンシーが確保され、幹線道路の信頼性が向上します。

③救急搬送の支援

三次中央病院への**搬送時間が、高野町から約28分、口和町から約9分短縮**
します。

④地域産業の活性化

中国縦貫自動車道までの高速ネットワークが完成し、山陽方面等が短時間で
結ばれることから、今後更なる企業進出が期待されます。

⑤観光振興

広島都市圏等と松江市が3時間圏域(日帰り圏)となり、山陰・山陽を結んだ広
域的観光ツアーなど新たな観光ルートの開発、観光産業等の活性化が期待さ
れます。

※当日は開通に先立ち、開通式典等を予定しております。

問合わせ先

【松江自動車道関係】

○松江国道事務所管内 国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所

副所長(改築担当) いしかわ石川 しろうじ庄嗣

【担当】工務課長 やまむら山村 よしはる嘉治

松江市西津田2-6-28 TEL:(0852)26-2131(代) FAX:(0852)22-9731

○三次河川国道事務所管内 国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

副所長(道路担当) しんたく新宅 きよと清人

【担当】調査設計課長 かげやま景山 ひろたか浩孝

三次市十日市西6-2-1 TEL:(0824)63-4121(代) FAX:(0824)64-2240

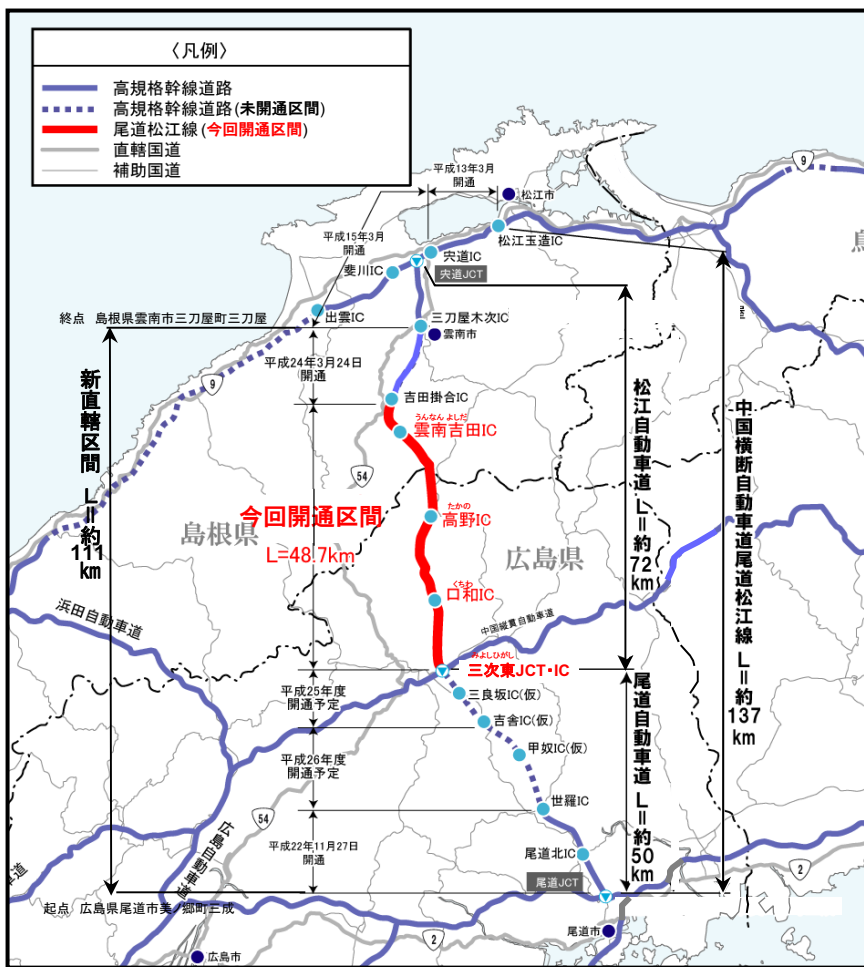
【三次東JCT関係】 西日本高速道路株式会社 中国支社 総務企画部 広報課

すがの菅野 みか美香 きただ北田 しんじ真司

広島市安佐南区緑井2-26-1 TEL:(082)831-4438 FAX:(082)831-4574

松江自動車道(中国横断自動車道尾道松江線)の事業概要①

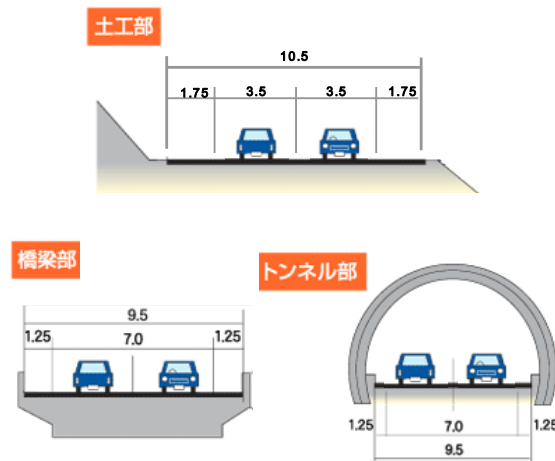
- 中国横断自動車道尾道松江線は、広島県尾道市を起点に、三次市を経由し、島根県松江市に至る延長約137kmの国土開発幹線自動車道です。
- そのうち、松江自動車道の三次東JCT・IC(広島県三次市四拾貫町)～吉田掛合IC(島根県雲南市吉田町吉田)までの延長48.7kmの区間が平成25年3月30日(土)に開通します。



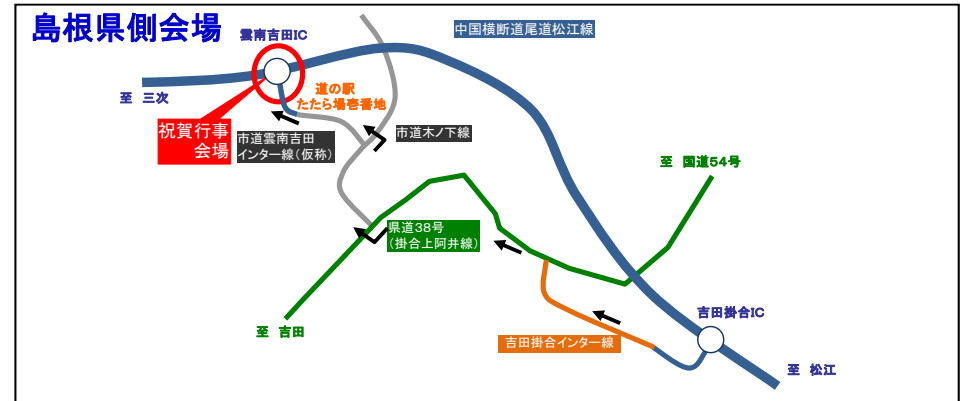
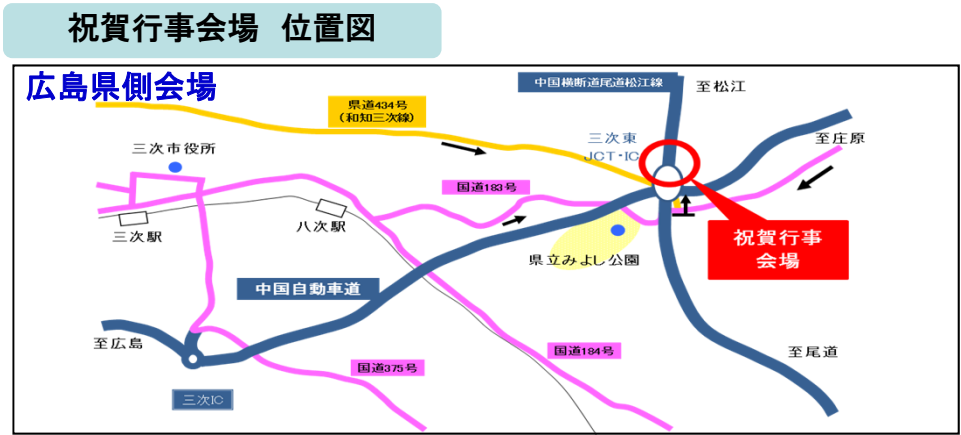
開通区間の概要

松江自動車道(中国横断自動車道尾道松江線)三次東JCT・IC～吉田掛合IC	
区間	(起点) 広島県三次市四拾貫町 (終点) 島根県雲南市吉田町吉田
延長	L=48.7km
道路規格	第1種 第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

標準断面図



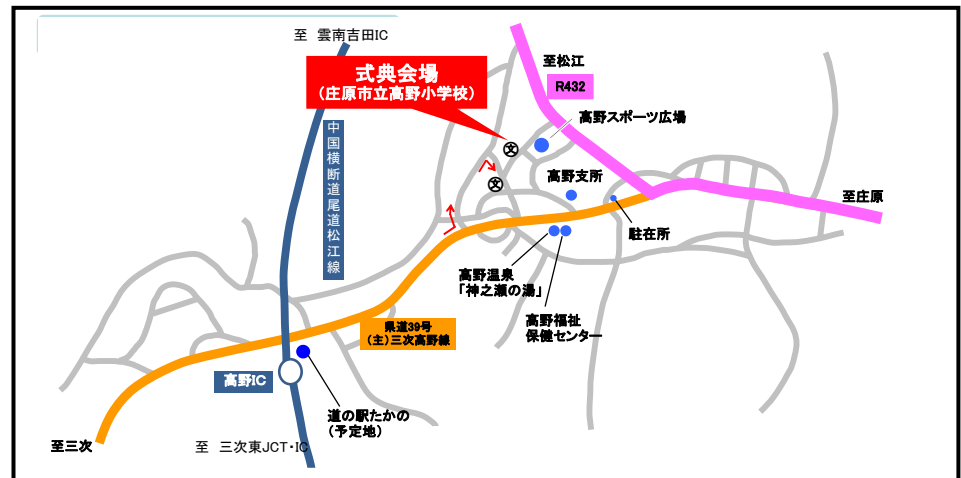
開通式について



開通式典等概要(詳細については後日お知らせします)

(1) 祝賀行事(テープカット)
 日時:平成25年3月30日(土)13時30分
 場所:島根県側 雲南吉田IC付近
 広島県側 三次東JCT・IC付近

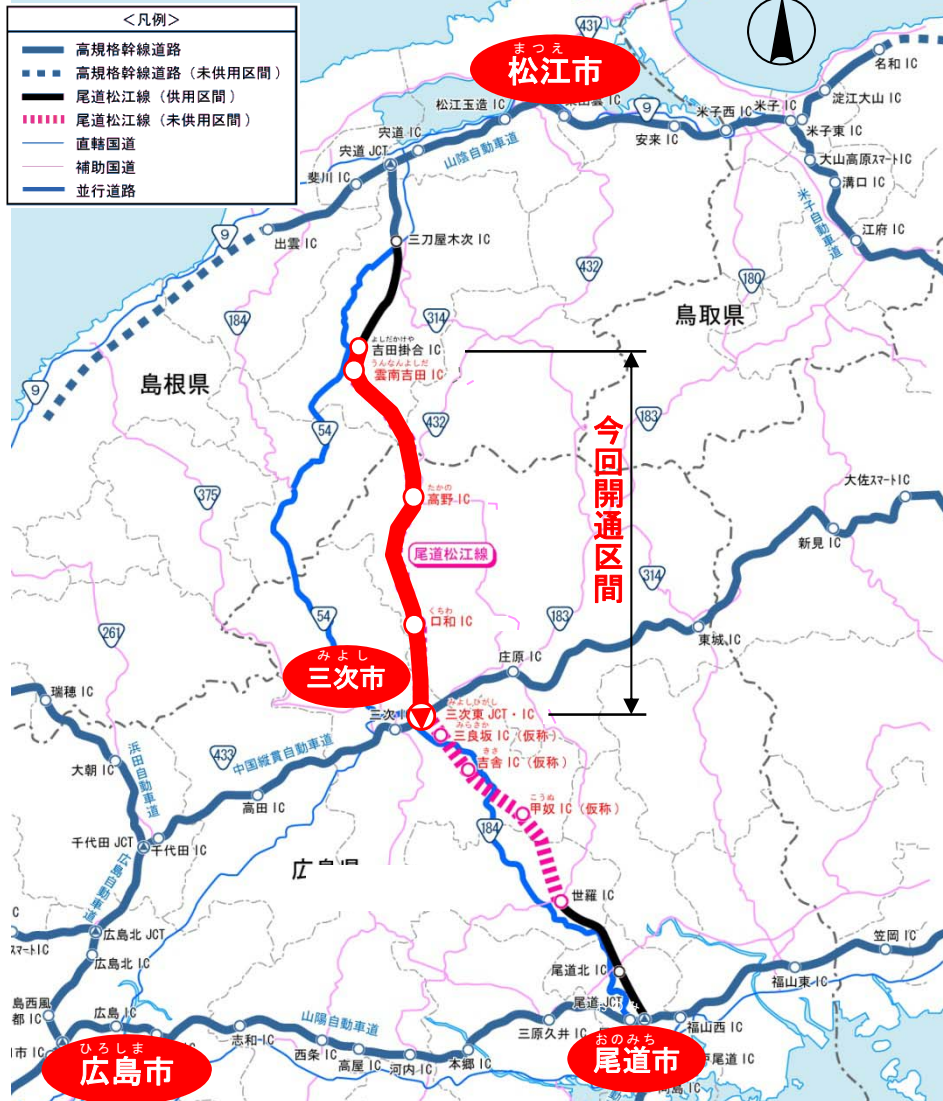
(2) 開通式
 日時:平成25年3月30日(土)15時30分
 会場:庄原市高野小学校



期待される整備効果① — 主要都市間の所要時間短縮 —

➤ 今回の開通により、松江市から広島市への所要時間が約50分、松江市から三次市までの所要時間は約40分短縮します。

主要都市間の時間短縮



期待される道路の役割(効果)

松江市～広島市の所要時間

【整備前】国道54号経由

約3時間40分

【今回開通後】

約2時間50分

約50分
短縮

松江市～三次市の所要時間

【整備前】国道54号経由

約2時間20分

【今回開通後】

約1時間40分

約40分
短縮

【参考】松江市～尾道市の所要時間（全線供用後）

【整備前】国道54号・国道184号経由

約3時間50分

【整備後（全線供用）】

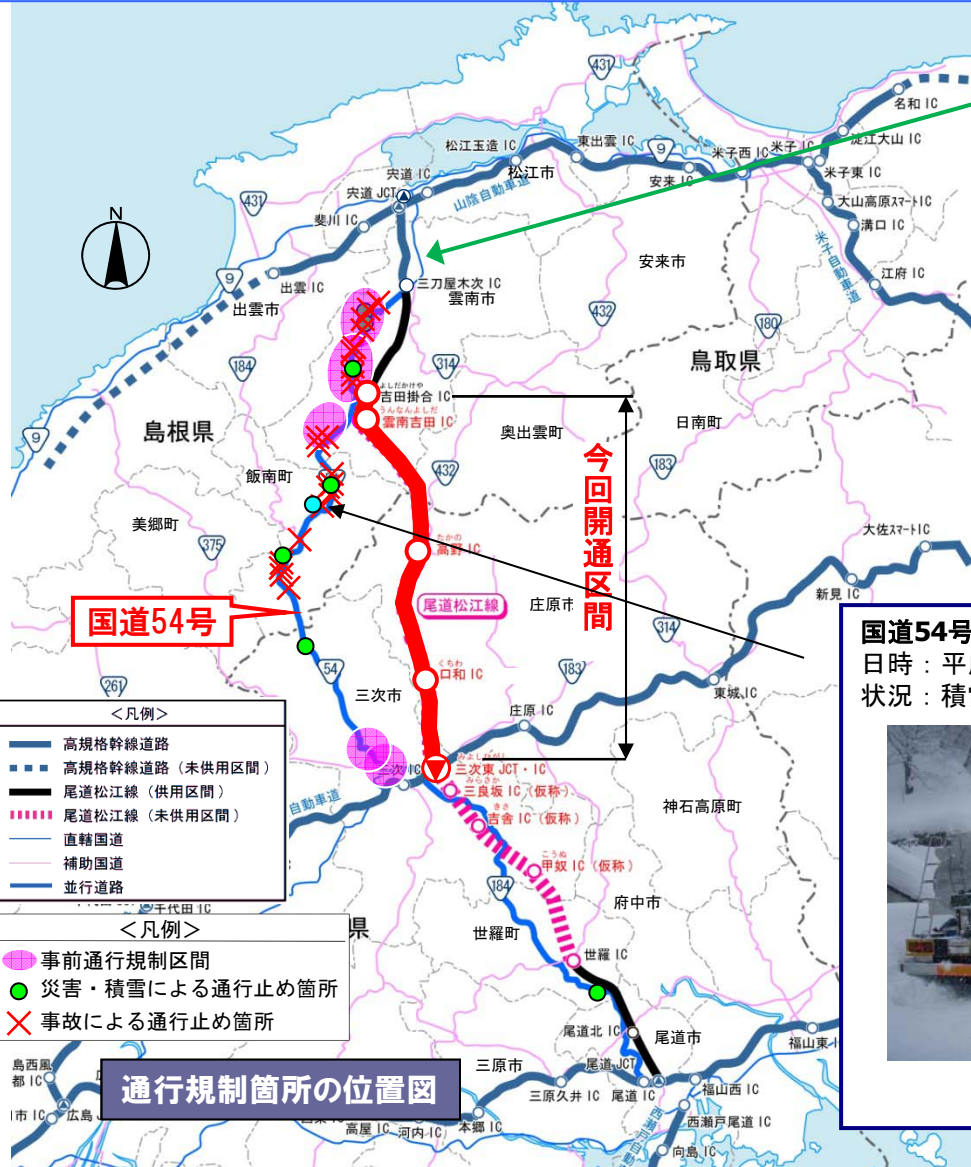
約2時間30分

約80分
短縮

※所要時間は、下記の条件により算出
 整備前：H17道路交通センサスの混雑時旅行速度
 今回開通後：尾道松江線はV=70km/h、その他はH17道路交通センサス混雑時旅行速度

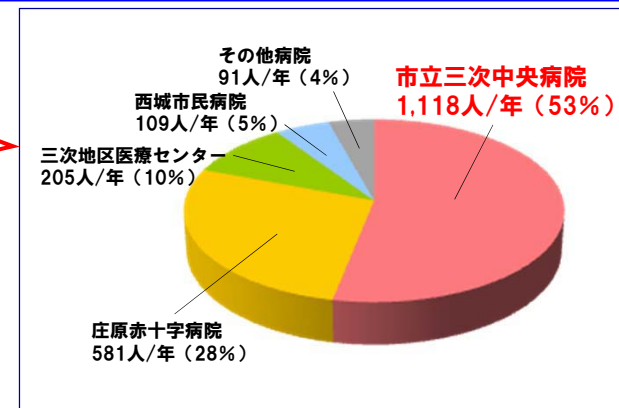
期待される整備効果② — リダンダンシーの確保 —

- 国道54号では、事前通行規制区間が5箇所あり、平成18年7月豪雨では長時間に渡る通行止めが3箇所が発生し、地域住民の生活、物流等の経済活動に大きな影響を及ぼしました。
- 今回の開通により、松江～三次間のリダンダンシーが確保され、**幹線道路の信頼性が向上**します。



尾道松江線 期待される整備効果③ — 救急搬送の支援 —

- 今回の開通により、三次中央病院への搬送時間が、庄原市高野町から約28分、庄原市口和町から約9分短縮します。
- 搬送時間の短縮や安静搬送が可能となり、地域の安心・安全な暮らしを支援します。



資料／平成17年版消防年報(備北地区消防組合)

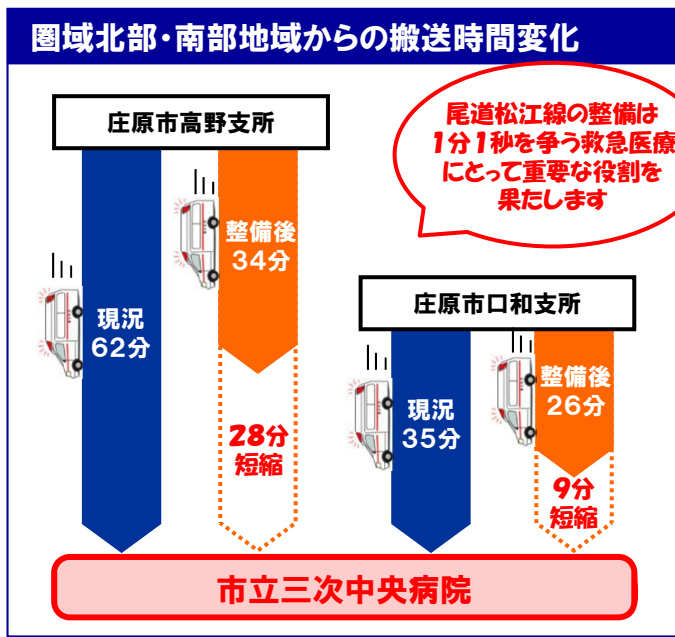
広島県備北圏域北部からの搬送時間が大幅に短縮

圏域内の広範囲の地域から市立三次中央病院に搬送されている



尾道松江線整備による時間短縮効果

- 20分以上の短縮
- 10分以上20分未満の短縮
- 10分未満の短縮



尾道松江線の整備は1分1秒を争う救急医療にとって重要な役割を果たします

※所要時間は、尾道松江線は時速70km/h、その他は規制速度で想定

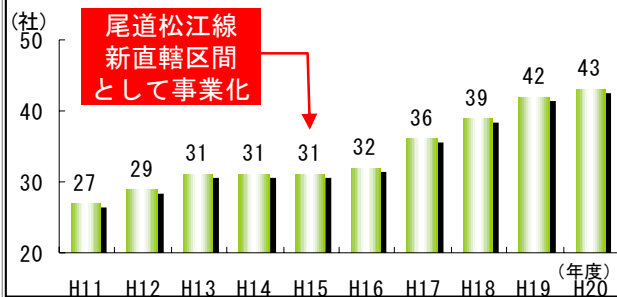
期待される整備効果④ ー地域産業の支援ー

- 尾道松江線の整備に伴い、沿線地域の工業・産業団地の開発、分譲が進んでおり、新たな雇用を創出しています。
- 今回の開通により、島根県東部地域から中国縦貫道までの高速ネットワークが完成し、山陽方面と短時間で結ばれることから、更なる企業進出が期待されます。

進出企業の増加

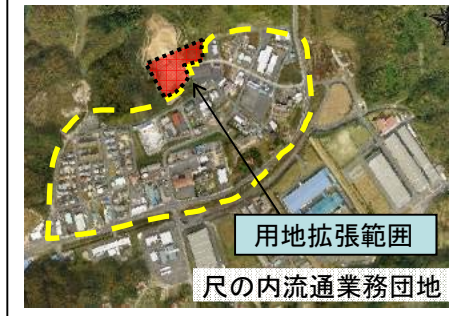
▼三次工業団地(三次市)の企業立地状況

- 東西南北に伸びる高速道路の結節点となることなどを背景に、三次市が平成21年6月より3期分譲開始(8ha)
- 平成24年10月に1社進出 資料/広島県企業局より

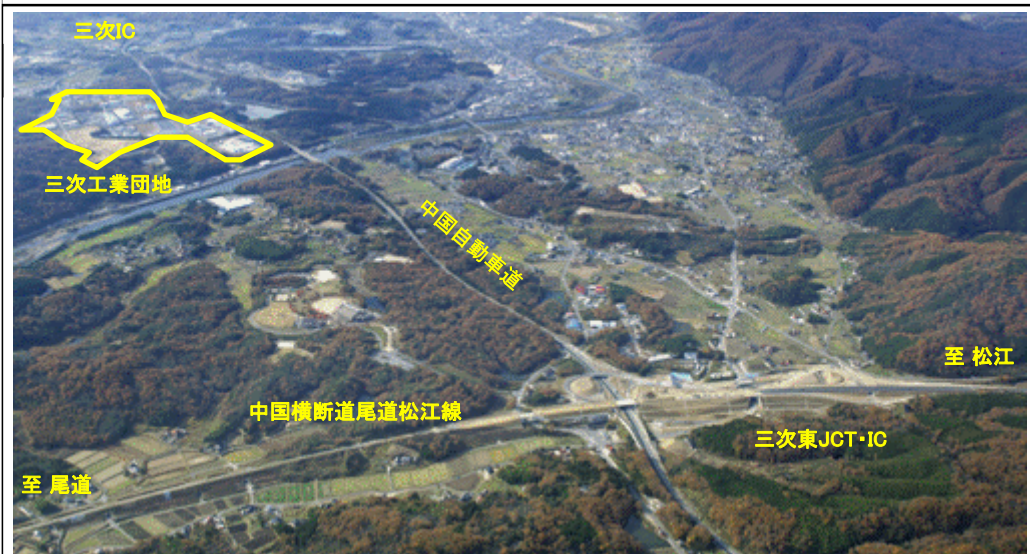
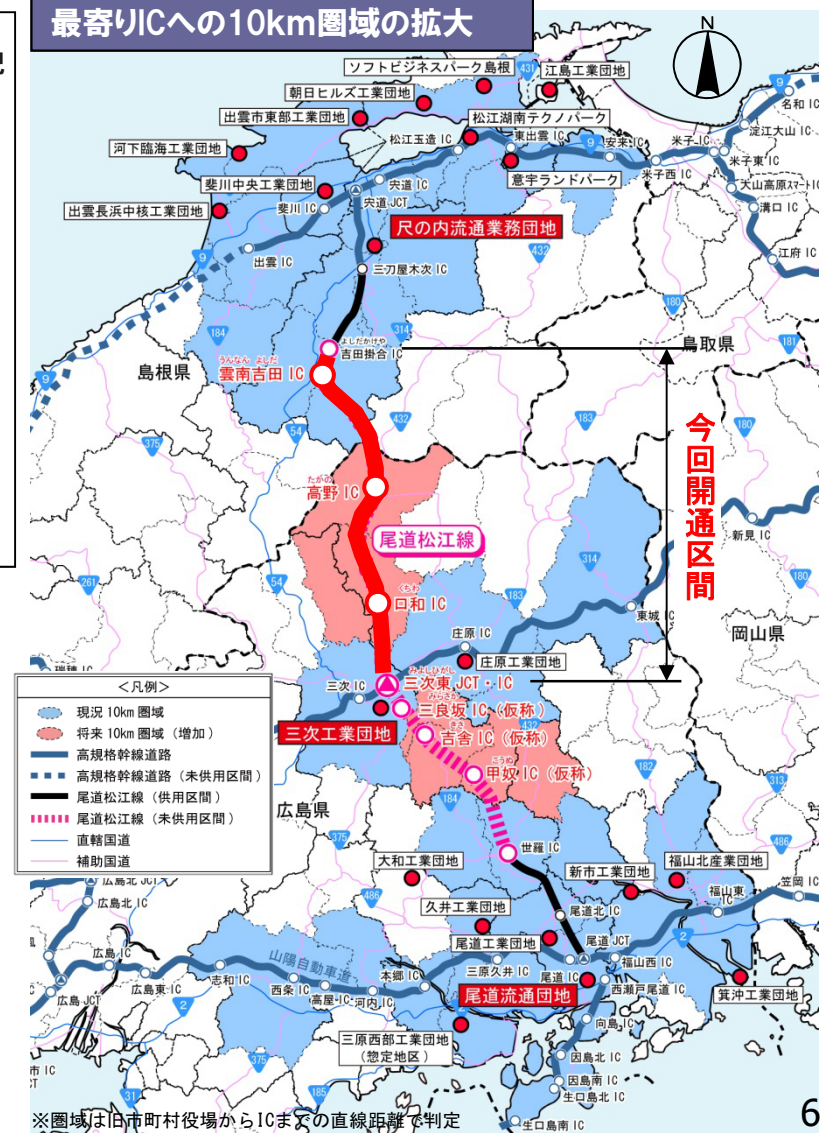


▼尺の内流通業務団地(雲南市)の状況

- 尾道松江線の整備を見据え、H19以降、3社が進出、1社が増設(賃貸含む)。【利用率99%(H22現在)】
- 雲南市では、尾道松江線の開通を背景に、用地拡張(1ha)を予定



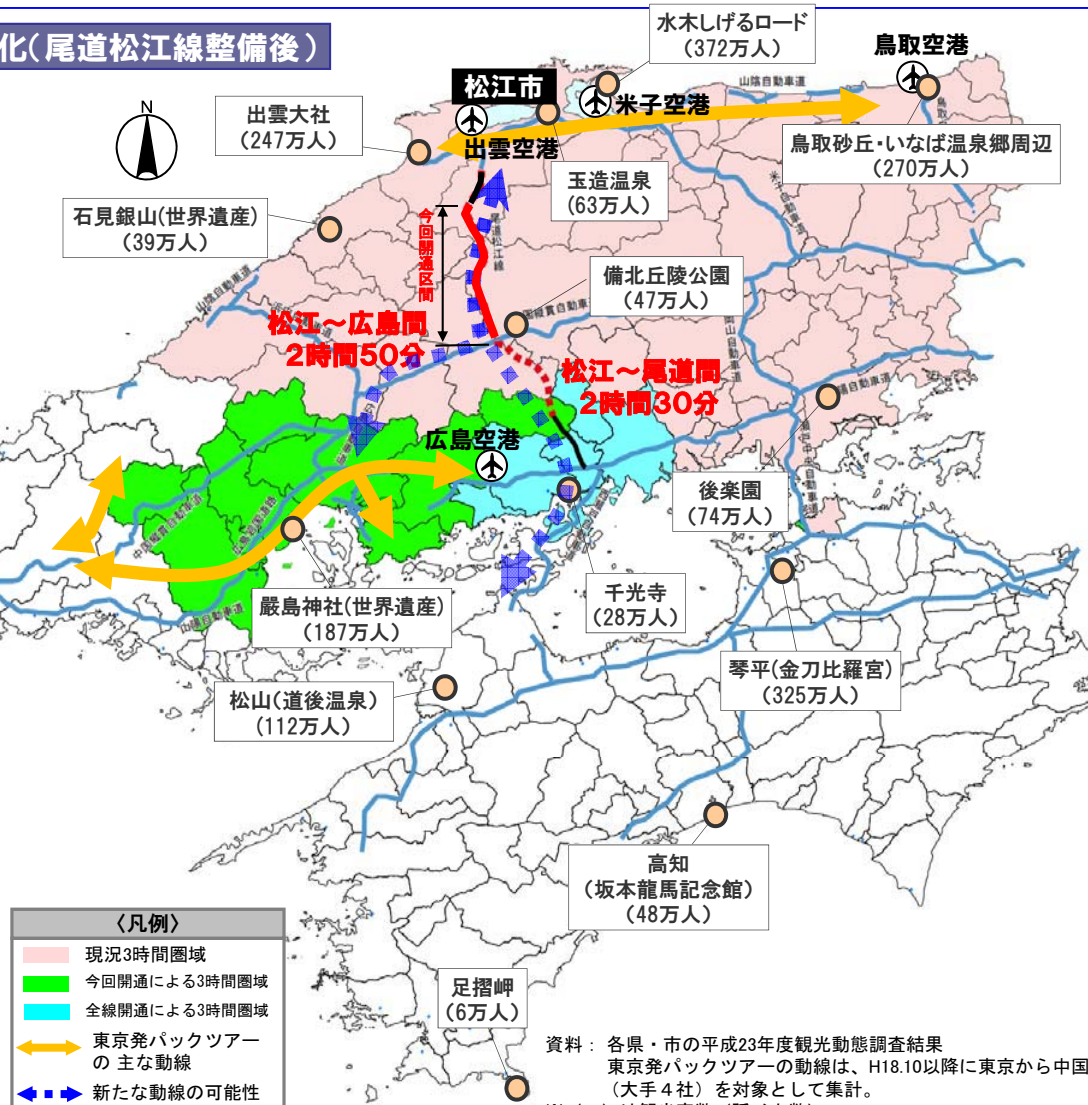
最寄りICへの10km圏域の拡大



期待される整備効果⑤ — 観光振興 —

- 今回の開通により、広島市都市圏等と松江市が3時間圏域(日帰り圏)となります。
- 観光地間の時間短縮により、山陰・山陽を結んだ広域的観光ツアーなど新たな観光ルートの開発、観光産業等の活性化が期待される。

松江市の3時間圏域の変化(尾道松江線整備後)



資料：各県・市の平成23年度観光動態調査結果
 東京発パッケツアーの動線は、H18.10以降に東京から中国地方を 催行する添乗員同行の20ツアー
 (大手4社)を対象として集計。
 ※ () は観光客数(延べ人数)。
 ※ 足摺岬の観光客数は、足摺海底館の観光客数を記載。